

タテ、ヨコそれぞれに当てはまる言葉でマスをつめてね。
 アルファベットのマスを順番に並べると、
 仏教にちなんだ言葉（キーワード）があらわれるよ。

1		2	3	4	5	6
		7	C	8		
9	D		10		11	
		12		13		
	14					
15						16
17			18	A	19	20
		21		22	23	
24	B			25		

キーワード

ヨコのカギ

- 島根県沖にうかが、小さな島。領有権(りょうゆうけん)をめぐり、韓国とのあいだで話しあいがつづいていきます。
- 学校がおわったら、食わずに家に帰ろうね。
- 茨城県の県庁所在地(けんちよしよざいし)。黄門さまでおなじみ、徳川一族のお城があります。
- おじいちゃん、おばあちゃんにとって、自分の子ども以上にかわい存在。
- 人が生まれてから死ぬまでの間のこと。もともとは仏教の言葉でした。
11. 人の階数で、Rは屋上(おくじょう)。Bは、どこかかな？
- 速さをあらわす単位。新幹線(しんかんせん)は、これが250以上出る！
- 仏教のうち、空海(弘法大師)がひろめた宗派(しゅうは)。
- アンコール・ワット、バミヤン、ボロブドール、パガンなどは、「仏教〇〇〇」で有名です。
- 碁盤(ごばん)や将棋盤(しょうぎばん)の上に、タテとヨコに引かれた線のこと。
- ハガキや封筒(ふうとう)にはってないと、とどけてもらえません。
- はり付け(じゆんすい)なそば粉(こな)以外はほとんどつかわずに打った、とても混ぜりけの少ないソバ。
- 純粋(じゆんすい)な二オイをつけて、ほかのイヌにアピールします。
- イヌは、おしっこで二オイをつけて、ほかのイヌにアピールします。
- 香典(こうでん)には、これで字を書きます。「急なことだったので、墨(すみ)をする時間もありませんでした」という気持ちをあらわしています。

タテのカギ

- 空と地上とで、気温差(きんさ)が大きいと起きやすい、風のうず。大きなものになると、車や家まで空にまき上げてしまいます。
- 皮フにできる、色素(しきそ)のあつまり。日やけをすることでできやすくなります。
- 江戸時代の消防士(しょうぼうし)「火消し」が、もち上げたり回したりして、目じるにしました。組によって形(かたち)が違います。
- 正しく物事(ものごと)を見て、判断(はんだん)する心(こころ)のはたらき。仏教では、漢字で「智慧」・「智恵」とあらわすこともあります。読み方はどれも同じです。
- 包帯(ほうたい)のかわりにまいたり、腕(うで)をつり下げたり、頭にかぶったりする布は、どんな形の布？
- 7回(ななまい)でも8回(はちまい)おき上がるくらい、何回失敗(しぱい)しても、めげずに立ちむかうこと。
- 何年もかけて土や砂(すな)が積み重なり、カたい層(そう)になったところ。化石(かせ)が見つかることも。
- 水、火、風、波、地熱(ちねつ)、太陽光(たいやうくわう)、原子力(げんしりき)などをつかって作ります。
- たくさんの玉を、糸(いと)でつないで輪にした仏具(ぶつぐ)。法要(ほうやう)のとき、手や首(くび)にかけた意念(いねん)の数を数えるときにつかいます。
- 勉強(べんきやう)するときにもちろん、読書(よみかき)やゲームをするときも気をつけないと、目に悪いよ。
- 日本の伝統芸術(でんとうげいじゆつ)。植物(しょくぶつ)の色や形(かたち)はもちろん、かざる場所(ばしょ)や器(うつわ)の使いかたも、作品の一部(いちぶ)なんです。
- 1まいの紙(かみ)が、ツルやカメラや、かぶとになっちゃう！？
- 手のひらには、その人の運命(うんめい)をあらわす特徴(とくちょう)があるそうです。
- 漢字(かんじ)で書くと「河馬」。馬(うま)だけのおよぐのが上手(うまい)、口の大きい動物(どうぶつ)。
- 1度にたくさんの人(ひと)を乗(の)せられる自動車(じどうしゃ)。遠足(えんそく)でもお世話(せわ)になってます。